

## 大分市の概要



大分市は、九州の東端、瀬戸内海を望み、緑豊かな山々と青い海や川に恵まれた地勢を有し、これまで東九州の交通の要衝として重要な役割を担ってきました。昭和39年の新産業都市への指定、平成9年の中核市への移行、平成17年の佐賀関町、野津原町との合併を経て、人口48万人を要する都市へと大きく成長してきました。

<高崎山自然動物園>



<塚野鉱泉>

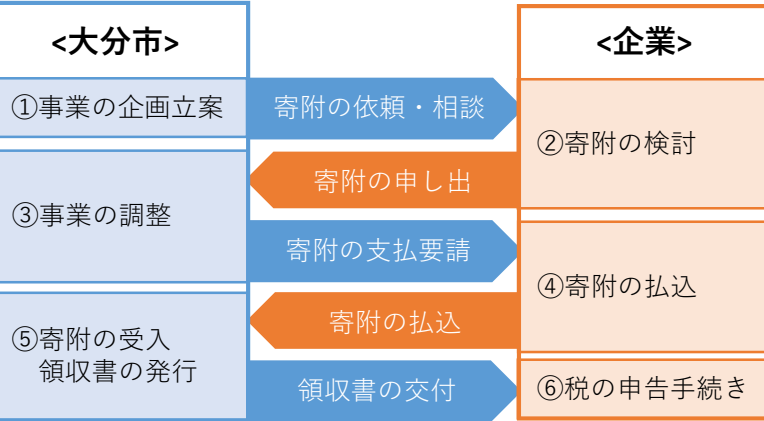


<関アジ・関サバ>



- <大分市の基本データ>
- 総人口：474,191人
  - 世帯数：230,862世帯 (R6.2末時点)
  - 面積：502.39km<sup>2</sup>
  - 製造品出荷額等 2兆7,659億7,713万円 全国13位(九州1位) (2020年工業統計調査)
  - 商品販売額(小売り,卸売) 1兆4,678億6,600万円 (平成28年経済センサ活動調査)

## 手続きの流れ



寄附元の企業名については、市HPや対象事業でのPR等により公表予定です。

領収書に基づき、税務署等に地方応援税制の適用がある旨を申告すると、税制上の優遇措置が受けられます。

**【主な留意事項】**

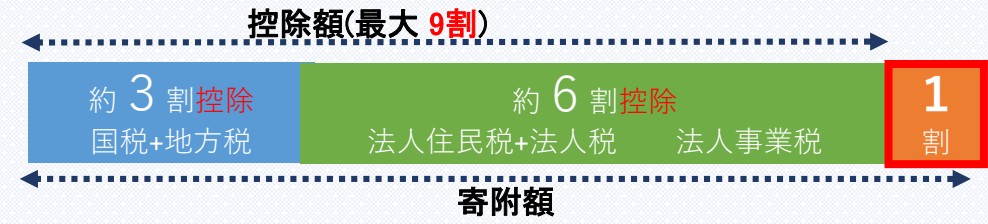
- 寄附を行うことの見返りとして、**経済的な利益を受け取ることは禁止**されています。
- 自社の本社が所在する地方公共団体への寄附については、対象外**です (この場合の本社とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します。)



## 企業とともに OITA City 創生

## 企業版ふるさと納税は大分市へ!!

法人関係税の控除額が拡充され、企業様側の負担が**約1割**となります。



- 損金算入措置に加え、法人住民税、法人事業税、法人税の税額控除の措置
- 寄附額に対する控除額の割合は、法人住民税、法人事業税、法人税の合計で寄附額の最大9割
  - ・法人住民税で寄附額の4割を控除
  - ・法人住民税で4割に達しない残り分を、法人税で控除 (ただし、寄附額の1割が限度)
  - ・法人事業税で寄附額の2割を控除
- 納税額に対する控除額の上限は、法人住民税20%、法人事業税20%、法人税5%

**問い合わせ**

大分市役所企画部企画課  
(事業の集約・全体調整について)

大分市役所商工労働観光部商工労政課  
(寄附受入、領収書発行について)

TEL:097-537-5603 FAX:097-534-6182  
E-Mail:kikaku@city.oita.oita.jp

TEL:097-574-6181 FAX:097-533-9077  
E-Mail:syokorosei@city.oita.oita.jp

# 企業版ふるさと納税は大分市へ!!

# 大分市が取り組む主な地方創生事業

## ～しごととにぎわいをつくる事業～

創業支援 若者支援	<b>若手起業家育成事業 「オオイタミライビルド」</b>	事業費 56,000千円
--------------	-----------------------------------	-----------------

学生等若者を対象にしたセミナーおよびビジネスプランコンテスト、起業の準備や相談ができる起業家育成施設の整備等を実施することにより、若者の創業マインドの醸成やシーズの発掘及び育成を図ります。



地域振興 観光振興	<b>おおいた「夢」花火2024</b>	事業費 6,000千円
--------------	----------------------	----------------

花火大会をとおして、市民が郷土の誇りや愛着を深めることに寄与するとともに、観光振興と地域経済の活性化や地域の活力づくりを図ります。



企業支援	<b>大分市クリエイティブ産業育成事業 「おおいたデザイン・エイド2024」</b>	事業費 11,192千円
------	--	-----------------

企業やクリエイターが、デザイン経営を実践的に学べるワークショップの開催や、クリエイターを対象としたコンテストを実施することで、「クリエイティブ産業の裾野の拡大」「市内クリエイターの育成」「クリエイターの発想や技術を活用した中小企業の販路拡大」を図ります。



## ～人を大切にし次代を担う若者を育てる事業～

人材育成	<b>青少年グローバル人材育成推進事業</b>	事業費 4,303千円
------	-------------------------	----------------

青少年を対象に、ハーバード大学生や、姉妹都市オースチン市の青少年との交流の機会を創出することにより、豊かな国際感覚を身に付け、世界で活躍する優秀な人材育成を図ります。



教育	<b>未来自分創造資金 (給付型奨学資金制度)</b>	事業費 26,650千円
----	---------------------------------	-----------------

高校・高専等に在学する生徒・学生のうち、学業人物ともに優秀で、かつ、経済的理由により修学困難な者に対し奨学資金を給付し、人材の育成を図ります。



医療・介護	<b>大分市地域医療情報ネットワーク整備事業</b>	事業費 99,197千円
-------	----------------------------	-----------------

ICTの活用により、地域の医療機関が市民の診療情報等を共有し、一人ひとりに合ったより質の高い医療の提供を可能とするネットワークを構築し、管理・運用することで、市民の健康寿命の延伸に寄与します。



## ～いつまでも住み続けたいまちをつくる事業～

スポーツ 振興	<b>おおいたアーバンクラシック (OITAサイクルフェス)開催事業</b>	事業費 30,000千円
------------	--	-----------------

大分市の中心市街地や大分スポーツ公園周辺の住宅街を舞台にした、UCI公認の国際自転車ロードレースを開催。迫力あるレースの観戦や気軽に楽しむことができる様々な賑わいイベントを通じて、地域の活性化や観光振興につなげます。



文化振興	<b>アートレジオン推進事業</b>	事業費 4,605千円
------	--------------------	----------------

過疎地域で閉校となった学校を活用し、アーティストを呼び込みながら、地域と連携したアートイベントの開催などを通じ、文化・芸術の振興と地域の活性化を図ります。



文化振興	<b>アーティストバンク推進事業</b>	事業費 2,300千円
------	----------------------	----------------

文化・芸術活動を行う団体や個人（アーティスト）と、その発表の場（スポット）の情報をデータベース化し、マッチングを促進することで、市民が多彩な文化・芸術に触れる機会の充実を図ります。



## ～安全・安心な暮らしを守り未来をつくる事業～

防災・減災	<b>被災者救援物資等備蓄事業</b>	事業費 24,056千円
-------	---------------------	-----------------

大規模災害時に、外部からの救援物資等が供給できる体制が整うまでに必要な食料や飲料水、生活必需品等を地域の防災拠点となる施設に分散備蓄を行っています。



防災・減災	<b>水害時避難支援事業</b>	事業費 32,079千円
-------	------------------	-----------------

内水被害が発生する地区や、中小河川の氾濫危険箇所に水害監視カメラや水位標識板を設置することにより、台風等による内水被害の軽減を図ります。



大分市では上記以外にも地方創生に資するさまざまな事業に取り組んでいます。**関心のある分野・事業などがございましたらお気軽にお問い合わせください。**

<大分市企画部企画課>  
電話番号:097-537-5603  
メールアドレス:kikaku@city.oita.oita.jp



大分市  
ホームページ  
はこちらへ!